



## 平成18年2月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年1月27日

### 上場会社名 株式会社歌舞伎座

（コード番号：9661 東証第2部）

（URL <http://www.kabuki-za.co.jp>）

代表者 代表取締役社長 大谷 信義  
 問合せ先責任者 取締役経理部長 池田 喜実

TEL: (03)3541-5572

#### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 税金費用の計上の他、一部についても簡便的な方法を採用しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有（詳細は添付資料5ページに記載しております。）  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 連結（新規）1社（除外）-社 持分法（新規）-社（除外）-社

#### 2. 平成18年2月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年3月1日～平成17年11月30日）

##### （1）経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年2月期 第3四半期	2,215	2.3	413	1.4	427	3.0	57	70.7
17年2月期 第3四半期	2,166	-	418	-	414	-	193	-
(参考) 17年2月期	2,877		527		521		255	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年2月期 第3四半期	5.12	-
17年2月期 第3四半期	17.46	-
(参考) 17年2月期	21.15	-

(注)1 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

(注)2 四半期連結決算の開示は、前第1四半期より実施しておりますので、17年2月期第3四半期の増減率については記載しておりません。

##### 〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期のが国経済は、企業収益の改善の影響による設備投資の増加や雇用情勢の改善等が家計の所得改善につながり、個人消費が緩やかに増加しており今後さらなる景気回復が期待されます。

このような状況のなか、第1四半期における襲名披露興行の影響により、食堂・飲食事業、売店事業が順調に推移したことにより、当第3四半期の売上高は2,215百万円、販売費及び一般管理費の増加があったものの営業外収支の改善により経常利益は427百万円、四半期純利益は第1四半期に特別損失として過年度役員退職慰労引当金繰入額279百万円を計上したこと等により57百万円となりました。

##### （2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年2月期 第3四半期	10,326	6,140	59.5	556.20
17年2月期 第3四半期	8,493	5,157	60.7	466.68
(参考) 17年2月期	8,936	5,459	61.1	492.09

##### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年2月期 第3四半期	325	45	182	907
17年2月期 第3四半期	60	32	180	714
(参考) 17年2月期	197	54	214	795

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末における総資産は10,326百万円で、前会計年度末に比べ1,391百万円増加しました。これは負債総額で709百万円増加し、純資産額で681百万円増加したことによるものであります。またこの結果、株主資本比率は59.5%となりました。

当第3四半期の現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ112百万円増加し907百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、325百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益99百万円と減価償却費104百万円及び役員退職慰労引当金の増加293百万円等から法人税等の支払額197百万円等を控除したものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、45百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出44百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、182百万円の支出となりました。これは主に長期借入金の返済による支出79百万円と、配当金の支払額54百万円によるものであります。

【参 考】

平成18年2月期の連結業績予想（平成17年3月1日～平成18年2月28日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	2,916	498	95

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 8円 60銭

平成17年10月17日の平成18年2月期中間決算発表時の予想を変更しておりません。

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切捨)

期 別 科 目	前第3四半期 (平成16年11月30日現在)		当第3四半期 (平成17年11月30日現在)		前連結会計年度 (平成17年 2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )		%		%		%
流 動 資 産	842,711	9.9	1,117,772	10.8	906,925	10.1
現 金 及 び 預 金	613,965		907,007		794,940	
売 掛 金	79,998		67,734		64,953	
た な 卸 資 産	14,377		17,779		14,937	
繰 延 税 金 資 産	19,449		19,475		19,475	
そ の 他	115,096		105,977		12,755	
貸 倒 引 当 金	175		202		137	
固 定 資 産	7,650,413	90.1	9,208,712	89.2	8,028,993	89.9
有 形 固 定 資 産	4,322,672	50.9	4,211,158	40.8	4,285,003	48.0
建 物 及 び 構 築 物	1,580,412		1,495,920		1,555,716	
機 械 装 置 及 び 車 両	126,852		105,646		116,762	
器 具 及 び 備 品	70,376		64,559		67,493	
土 地	2,545,031		2,545,031		2,545,031	
無 形 固 定 資 産	96,881	1.2	96,545	0.9	96,820	1.1
借 地 権	93,771		93,771		93,771	
商 標 権	371		317		358	
ソ フ ト ウ ェ ア	775		585		728	
電 話 加 入 権	1,962		1,870		1,962	
投 資 そ の 他 の 資 産	3,230,859	38.0	4,901,008	47.5	3,647,169	40.8
投 資 有 価 証 券	3,211,286		4,875,954		3,627,743	
長 期 前 払 費 用	3,172		4,495		3,026	
そ の 他	16,400		20,558		16,400	
資 産 合 計	8,493,125	100.0	10,326,484	100.0	8,935,919	100.0

(単位：千円未満切捨)

期 別 科 目	前第3四半期 (平成16年11月30日現在)		当第3四半期 (平成17年11月30日現在)		前連結会計年度 (平成17年2月28日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )		%		%		%
流 動 負 債	1,159,319	13.7	1,140,519	11.0	1,162,615	13.0
買 掛 金	102,903		117,991		105,447	
短 期 借 入 金	720,000		720,000		720,000	
一 年 以 内 返 済 予 定 金	105,840		103,100		105,840	
長 期 借 入 金	67,366		63,676		35,622	
未 払 法 人 税 等	43,450		15,611		95,507	
前 受 金	26,960		30,166		28,412	
賞 与 引 当 金	44,179		43,456		22,645	
そ の 他	48,618		46,516		49,141	
固 定 負 債	2,176,440	25.6	3,046,139	29.5	2,314,666	25.9
長 期 借 入 金	493,100		390,000		466,640	
繰 延 税 金 負 債	685,529		1,359,981		847,854	
退 職 給 付 引 当 金	195,140		206,637		197,662	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-		293,483		-	
預 り 保 証 金	802,670		796,037		802,509	
負 債 合 計	3,335,759	39.3	4,186,659	40.5	3,477,282	38.9
( 少 数 株 主 持 分 )	-	-	-	-	-	-
( 資 本 の 部 )						
資 本 金	568,500	6.7	568,500	5.5	568,500	6.4
資 本 剰 余 金	705,358	8.3	705,358	6.8	705,358	7.9
利 益 剰 余 金	3,944,026	46.4	3,989,674	38.6	4,006,074	44.8
その他有価証券評価差額金	85,879	1.0	1,078,505	10.5	332,783	3.7
自 己 株 式	146,398	1.7	202,213	1.9	154,079	1.7
資 本 合 計	5,157,366	60.7	6,139,825	59.5	5,458,636	61.1
負 債 ・ 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	8,493,125	100.0	10,326,484	100.0	8,935,919	100.0

## 2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	期 別		前第3四半期 (自平成16年3月1日 至平成16年11月30日)		当第3四半期 (自平成17年3月1日 至平成17年11月30日)		前連結会計年度 (自平成16年3月1日 至平成17年2月28日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比		
		%		%		%		
売 上 高	2,165,619	100.0	2,214,750	100.0	2,877,289	100.0		
売 上 原 価	1,431,690	66.1	1,450,715	65.5	1,925,535	66.9		
売 上 総 利 益	733,928	33.9	764,035	34.5	951,753	33.1		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	315,463	14.6	351,326	15.9	424,272	14.7		
営 業 利 益	418,464	19.3	412,708	18.6	527,480	18.4		
営 業 外 収 益								
受 取 利 息	54		53		75			
受 取 配 当 金	3,420		18,139		3,586			
そ の 他 の 営 業 外 収 益	10,995		12,595		14,732			
計	14,469	0.7	30,788	1.4	18,395	0.6		
営 業 外 費 用								
支 払 利 息	16,385		14,877		21,467			
そ の 他 の 営 業 外 費 用	2,233		1,942		3,229			
計	18,619	0.9	16,820	0.7	24,696	0.9		
経 常 利 益	414,315	19.1	426,677	19.3	521,179	18.1		
特 別 損 失								
役 員 退 職 慰 労 金	71,490		48,153		71,490			
過年度役員退職慰労引当金繰入額	-		279,230		-			
計	71,490	3.3	327,383	14.8	71,490	2.5		
税金等調整前四半期(当期)純利益	342,825	15.8	99,293	4.5	449,689	15.6		
法人税、住民税及び事業税	149,849	6.9	42,751	1.9	201,919	7.0		
法人税等調整額	-	-	-	-	7,253	0.2		
四半期(当期)純利益	192,975	8.9	56,541	2.6	255,023	8.8		

### 会計処理の方法の変更

当社では、役員退職慰労金につきましては、従来支給時の費用として処理しておりましたが、役員退職慰労金規程の整備を行ったことを契機に、役員退職慰労金を役員の在任期間にわたり費用配分することで期間損益の適正化及び財務体質の健全化を図るため、規程に基づく第3四半期末要支給額を引当金計上することといたしました。この変更に伴い、当第3四半期連結会計期間負担額 14,252 千円を「販売費及び一般管理費」に計上し、過年度負担額 279,230 千円については、「特別損失」に計上しております。この結果、従来の方法に比べ、営業利益及び経常利益はそれぞれ 14,252 千円減少し、税金等調整前四半期純利益は 293,483 千円減少しております。

### 3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	期 別	前第3四半期 (自平成16年3月1日 至平成16年11月30日)	当第3四半期 (自平成17年3月1日 至平成17年11月30日)	前連結会計年度 (自平成16年3月1日 至平成17年2月28日)
		金 額	金 額	金 額
( 資 本 剰 余 金 の 部 )				
資本剰余金期首残高		705,358	705,358	705,358
資本剰余金四半期末(期末)残高		705,358	705,358	705,358
( 利 益 剰 余 金 の 部 )				
利益剰余金期首残高		3,825,984	4,006,074	3,825,984
利益剰余金増加高		192,975	60,147	255,023
四半期(当期)純利益		192,975	56,541	255,023
連結会社の増加に伴う 剰余金増加高		-	3,605	-
利益剰余金減少高		74,934	76,546	74,934
配当金		55,284	55,246	55,284
役員賞与		19,650	21,300	19,650
利益剰余金四半期末(期末)残高		3,944,026	3,989,674	4,006,074

4 . (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	期 別	前第 3 四半期 (自 平成16年 3月 1日 至 平成16年11月30日)	当第 3 四半期 (自 平成17年 3月 1日 至 平成17年11月30日)	前連結会計年度 (自 平成16年 3月 1日 至 平成17年 2月28日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		342,825	99,293	449,689
減価償却費		116,410	103,530	156,915
貸倒引当金の増減額		8	65	30
賞与引当金の増減額		20,914	20,811	620
退職給付引当金の増加額		8,891	8,975	11,413
役員退職慰労引当金の増加額		-	293,483	-
受取利息及び受取配当金		3,474	18,193	3,662
支払利息		16,385	14,877	21,467
有形固定資産除却損		239	580	724
有形固定資産解体撤去費		1,282	802	1,448
売上債権の増加額		16,419	2,781	1,374
たな卸資産の増加額		2,112	2,841	2,673
仕入債務の増減額		8,173	12,544	5,629
預り保証金の減少額		160,956	6,472	161,117
未払消費税等の増減額		2,751	2,485	3,846
役員賞与の支払額		19,650	21,300	19,650
その他		10,977	18,467	20,877
小 計		287,946	519,356	429,869
利息及び配当金の受取額		3,474	18,193	3,662
利息の支払額		17,299	15,154	22,218
法人税等の支払額		213,801	197,430	213,814
営業活動によるキャッシュ・フロー		60,320	324,965	197,498
投資活動によるキャッシュ・フロー				
貸付の回収による収入		170	-	170
有形固定資産の取得による支出		42,141	43,876	63,792
有形固定資産の解体撤去による支出		1,173	914	1,448
長期積立保険による収入		10,957	-	10,957
その他		306	122	306
投資活動によるキャッシュ・フロー		31,881	44,668	53,807
財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入金の返済による支出		102,390	79,380	128,850
自己株式の取得による支出		23,520	48,133	31,201
配当金の支払額		53,960	54,435	54,163
その他		215	437	283
財務活動によるキャッシュ・フロー		179,655	181,511	213,932
現金及び現金同等物の増減額		151,215	98,784	70,241
現金及び現金同等物の期首残高		865,181	794,940	865,181
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加		-	13,283	-
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		713,965	907,007	794,940

## 5. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期（平成16年3月1日～平成16年11月30日）

（単位：千円未満切捨）

	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	792,136	735,435	638,046	2,165,619	-	2,165,619
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	136,470	675	76	137,222	(137,222)	-
計	928,606	736,110	638,123	2,302,841	(137,222)	2,165,619
営業費用	372,553	674,986	562,525	1,610,065	137,088	1,747,154
営業利益	556,053	61,124	75,598	692,775	(274,310)	418,464

当第3四半期（平成17年3月1日～平成17年11月30日）

（単位：千円未満切捨）

	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	773,711	769,379	671,660	2,214,750	-	2,214,750
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	136,946	4,407	194	141,547	(141,547)	-
計	910,657	773,786	671,854	2,356,298	(141,547)	2,214,750
営業費用	349,347	703,385	591,621	1,644,354	157,687	1,802,041
営業利益	561,310	70,400	80,233	711,944	(299,235)	412,708

〔参考〕

前連結会計年度（平成16年3月1日～平成17年2月28日）

（単位：千円未満切捨）

	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,041,604	1,003,718	831,966	2,877,289	-	2,877,289
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	180,647	981	127	181,756	(181,756)	-
計	1,222,252	1,004,699	832,093	3,059,045	(181,756)	2,877,289
営業費用	499,012	926,494	741,398	2,166,905	182,903	2,349,808
営業利益	723,240	78,204	90,695	892,140	(364,659)	527,480

〔注〕1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 前第3四半期、当第3四半期及び前連結会計年度における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はそれぞれ275,471千円、300,597千円、366,249千円であり、その主なものは、親会社の総務部及び経理部等の管理部門に係る費用であります。

〔所在地別セグメント情報〕

該当事項はありません。

（本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社はありません。）

〔海外売上高〕

該当事項はありません。